

# 朝倉市立秋月小学校父母教師会

〒838-0002 朝倉市長谷山50番地

TEL・fax 0946-25-0455

## 1 会員数及び会費（平成21年度）

区分	P会員	T会員	その他の会員	計
会員数	130人	15人	0人	145人
一人あたりの会費(年間)	4,800円	4,800円	0円	

## 2 収支決算（平成20年度）

収入の部	費目	収入額	摘要（主な使途）
	会費収入	692,000円	<会議費>総会費・理事会費・会計監査費・役員選考会費
	その他の収入	93,581円	<事業費>会員研修費・委員会運営費・児童活動助成金・教育助成費・旅費・涉外費・慶弔費
	収入合計	785,581円	<事業費>会員研修費・委員会運営費・児童活動助成金・教育助成費・旅費・涉外費・慶弔費
支出の部	費目	収入額	<その他の>事務局費・負担金・繰越金
	会議費	22,000円	
	事業費	577,628円	
	その他	185,953円	
	支出合計	785,581円	

## 3 設けられている会則・運営規則・会計規則等

会則などの名称	制定・改正年月日	要旨
朝倉市立秋月小学校父母教師会規約	昭和56年 4月 1日	施行
	昭和59年12月21日	一部改正
	平成 3年 4月 1日	一部改正
	平成 4年12月22日	一部改正
	平成 7年 4月 1日	一部改正
	平成18年 4月 1日	施行
朝倉市立秋月小学校役員選考委員会規定	平成18年 4月 1日	一部改正

## 4 発足から今日までのあゆみ

年月日	PTAの沿革（活動のトピックのみ掲載）
昭和45年 4月 1日	4小学校(江川・上秋月・秋月・安川)統合、秋月小学校発足
平成 3年11月18日	優良PTA文部科学大臣表彰
平成19年10月13日	朝倉市小学校PTA研修会発表、保護者心得6箇条制定
平成21年10月24日	九州ブロックPTA研究大会福岡県大会特別分科会発表
平成21年11月18日	優良PTA文部科学大臣表彰

## 5 地域の概要

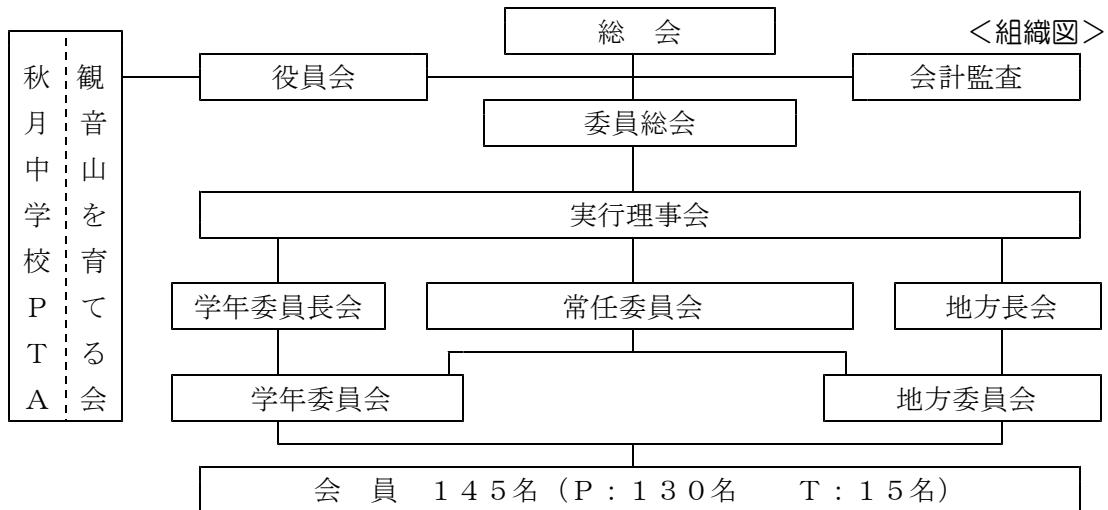
本校は、福岡県のへその部分に位置する朝倉市の中で、悠久の歴史と山紫水明の豊かな大自然に囲まれたやすらぎの環境「筑前の小京都・秋月」にある。秋月は歴史的風情をはじめ、風光明媚な古処山系の美しい山並みに囲まれている。地域住民の方々に、見守っていただきながら、子どもたちを育んでいる。秋月校区は上秋月、秋月、安川の3地区からなり、規模は、人口：約4000人、世帯数：約1300世帯である。また現在の秋月小学校の児童数は191名、PTAの世帯数は130世帯である。

## 6 組織運営の状況

本校PTAのテーマは、「自分の地域を愛し、感謝の気持ちをもてる子どもを、のびのびと育てる、父母教師会」であり、会員総意の下、積極的な活動を行っている。

その活動の中心となる組織が役員会であり、会長1名、副会長3名（男性2名…1名は次年度会長、女性1名…母親代表）、書記1名、会計1名で構成されている。他の組織としては、実行理事会（役員・正副学年委員長・地方長・広報委員長・健全委員長・環境委員長）、地方長会、学年委員長会、常任委員会（広報委員会・健全委員会・環境委員会）、委員総会、総会がある。

月1回、役員会・役員実行理事会を開き、各委員会の活動の状況等を交流したりPTA行事の計画案について検討したりする等、相互の連携を密に図っている。また、委員総会を4月中旬・2月下旬に、総会を4月下旬に行っている。



## 7 広報活動の状況

広報委員会を中心に、秋月小学校PTA新聞「山みち坂みち」を年3回発行している。内容は、学校行事等における子どもたちの様子やPTA活動の様子の紹介が中心であり、会員は発行を大変楽しみにしている。このPTA新聞「山みち坂みち」は地域の全戸に配布し、教育活動についての理解や協力を得るとともに、学校・家庭・地域の連携強化を図っている。

また、役員会、学年委員会、健全委員会等は、独自の便りを発行し、各会の主な取組の状況を会員に知らせている。

## 8 学校教育の理解及び家庭教育に関する学習活動の状況

本校PTAでは、平成17年度より全会員で“新”家庭教育宣言に取り組んでいる。本年度で5年目になるが、大切な活動の一つとして概ね定着してきた。目的は、次の4点に置いている。

- ① 家庭教育力の向上
- ② 親子のコミュニケーションの強化
- ③ 生活リズムの確立
- ④ 賢の見直し

実施は、夏休みに2回である。

- 夏休み開始後8日間（各家庭においてルール・テーマを決めてチャレンジ）
- 夏休み終了前8日間（全家庭共通のテーマ「早寝・早起き」でチャレンジ）

活動終了後、アンケートを行い会員の意見を集約し、学年委員会便りに掲載している。会員の多くは、この取組を「子どもの生活習慣に目を向ける良い機会」ととらえている。

## 9 成人教育に関する諸活動の状況

秋月校区では毎年、秋月地区青少年育成補導協議会の主催で、会員の資質向上を目的として「会員セミナー」を開催している。このセミナーは秋月小中連携を踏まえ、隔年ごとに小学校PTAと中学校PTAが担当を受けもっている。昨年度・本年度は、食育がテーマであり、子どもの健やかな成長には、毎日の食事が重要なことを研修した。

会員セミナーの他にも、6月の日曜参観の日に座談会を開いて、携帯電話やネットに関する研修、“新”家庭教育宣言についての研修等を行った。テーマや講師は、役員会・実行理事会で決定し進めていった。

## 10 児童の学校外生活の指導に関する活動状況

毎月1回、地区で担当を決めて、登校時に交通指導・挨拶指導を行っている。

また、健全委員会を中心に、通学路の危険箇所の点検、「防犯強化ポイント」の看板の設置や取り替えを行っている。危険箇所については、6月末の地方懇談会で会員や地域の方と確認を行い、子どもの安全確保を図っている。

## 11 地域の教育環境の整備に関する活動

年間3回のリサイクル活動（1回目…小学校単独、2・3回目…小中合同）、愛校作業を実施し、教育環境の整備にPTAと地域が協働して取り組んでいる。また、秋月地区青少年育成補導協議会の交流活動（ゴミ拾いをしながらのウォークラリー）、地域防犯活動にも積極的に参加し、安全で整美された環境づくりに努めている。

## 12 今後の課題

一昨年度から「PTA組織改革検討委員会」を立ち上げ組織改革に取り組んでいるが、今後10年間、20年間を視野に入れて、少子化に伴うPTA組織の見直しを行うことが大きな課題となっている。また、「なぜこの活動を行うのか」、「何を目的として活動するのか」を全PTA会員が再認識し、「今年はこうしたらどうか」という前向きな考えをもって、活動の一層の充実・発展を図ることも課題である。